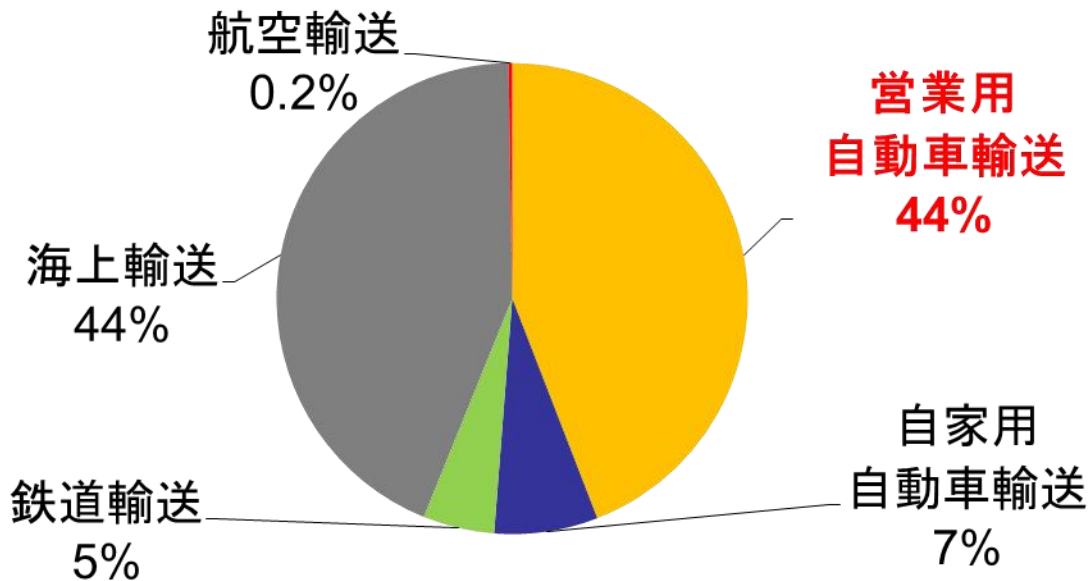


トラック運送業の現況について

国民生活と日本経済を支えるトラック産業

- ▶ トラック産業は、国内貨物輸送の4割強を担う。
- ▶ 平時・緊急時ともに、国民生活及び経済活動を支える重要な産業。
- ▶ 約6万2千者の事業者、約188万人の従業員が活躍。

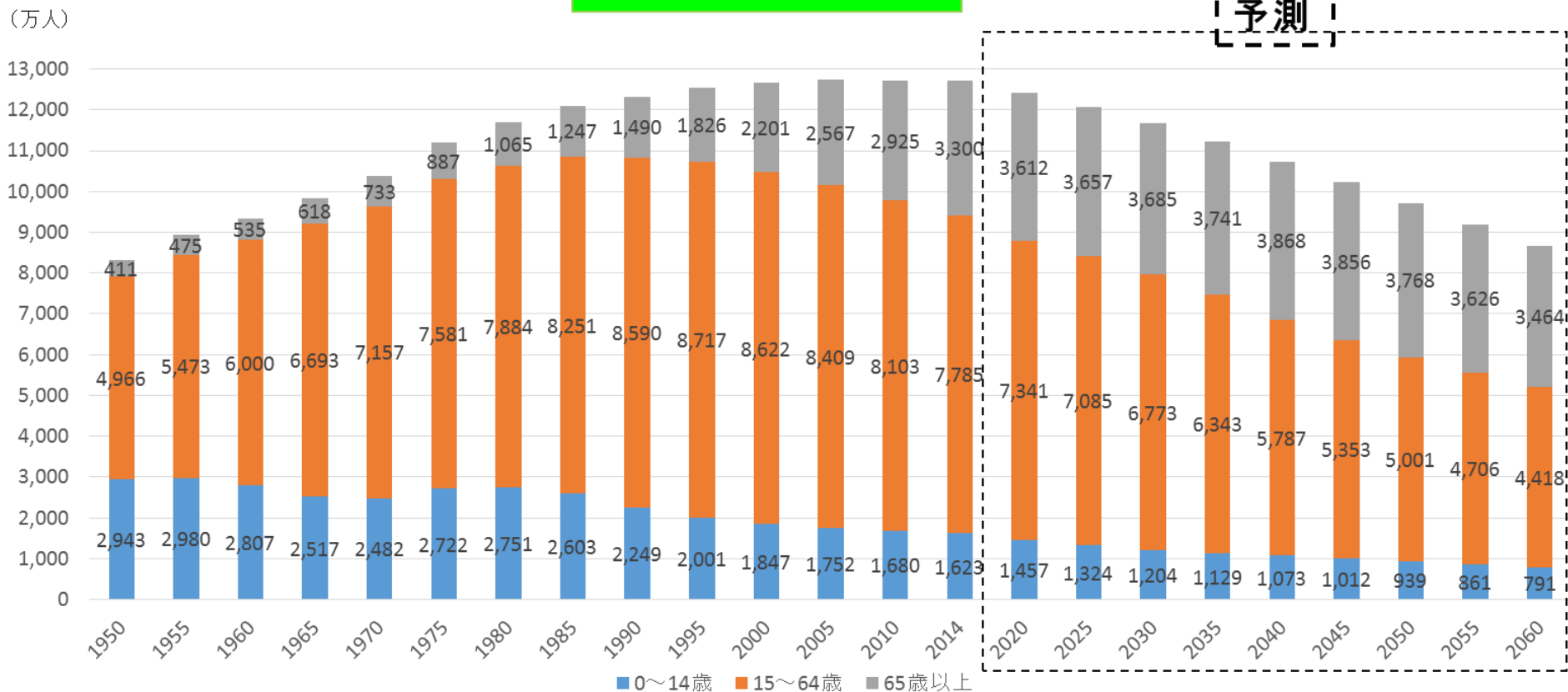
■ 貨物輸送量の比較(トンキロベース)



我が国の人口推移と今後の予想

- 日本の総人口はこれまで増加してきたが、2005年を境に減少局面に。
- 今後、更に人口減少が進み、2045年には1億人程度となる見通し。
- 少子高齢化が急速に進行しており、2050年には総人口の約40%が65歳以上になる見通しであり、生産年齢人口は2010年比約3,000万人減となる見通し。

我が国の人口推移と将来予測



〔予測〕

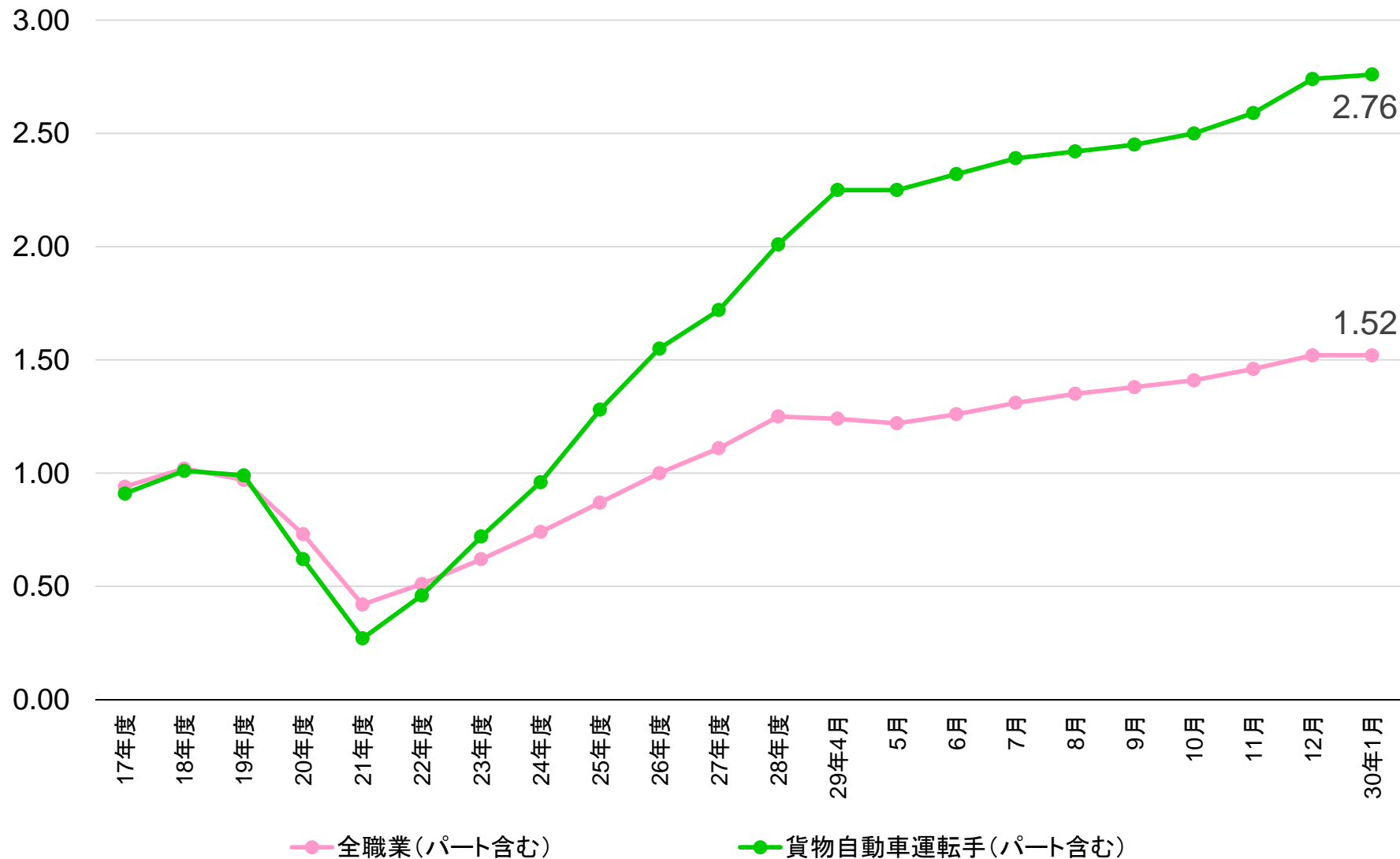
出典: 国立社会保障・人口問題研究所

1950年から2014年までの人口推移は、「人口統計資料集2016 年齢(3区分)別人口及び増加率: 1884～2010年」

2020年から2050年までの人口予測は、「日本の要來推計人口(平成24年1月推計) 総人口, 年齢3区分(0～14歳, 15～64歳, 65歳以上)別人口及び年齢構造係数: 出生中位(死亡中位)推計」

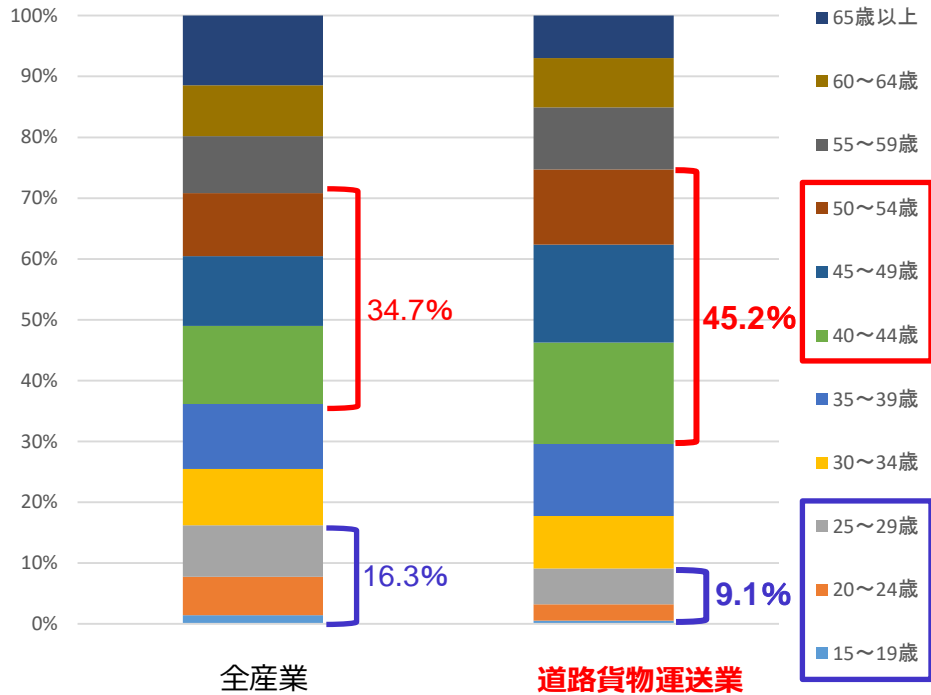
有効求人倍率の推移

(倍)

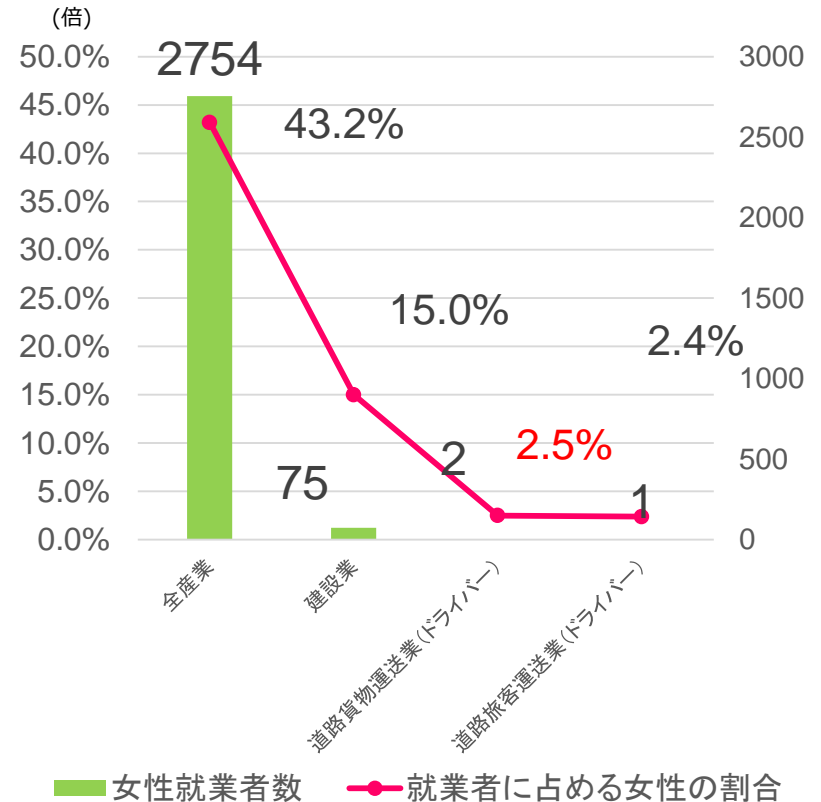


- ▶ トラック業界で働く人のうち、約45.2%は40～54歳。
- ▶ 一方、29歳以下の若年層は全体の10%以下。
- ▶ 女性の割合は2.5%と、全産業と比べて極めて低い状況。

【就業者の年齢構成】（総務省「労働力調査」（H27））



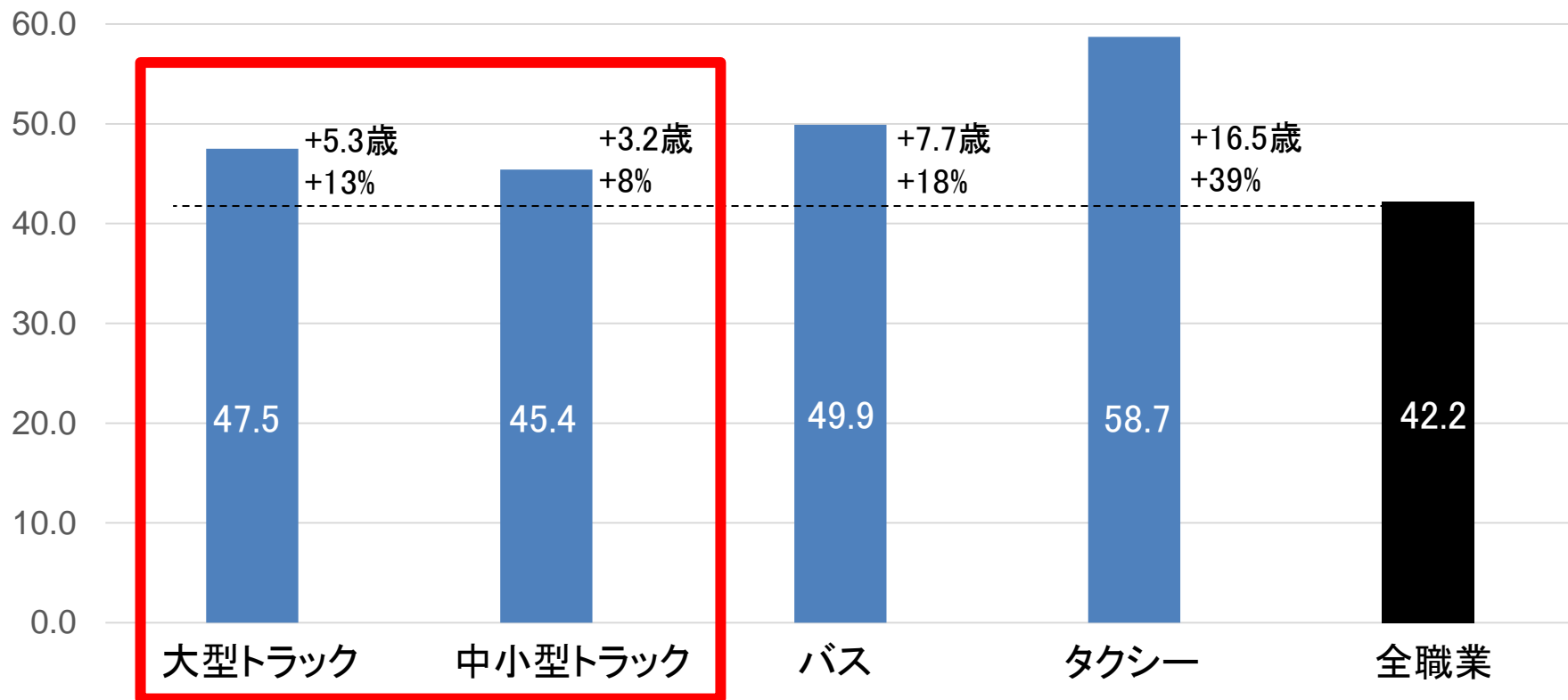
【女性の進出状況】



- ・自動車の運転業務の従事者の平均年齢は、全職業平均と比較して約3~17歳高い。
- ・若者の雇用の促進が課題。

歳

平均年齢の比較



注)「大型トラック」、「中小型トラック」、「バス」及び「タクシー」はそれぞれ厚生労働省「平成28年賃金構造基本統計調査」における「営業用大型貨物自動車運転者」、「営業用普通・小型貨物自動車運転者」、「営業用バス運転者」及び「タクシー運転者」の数値。